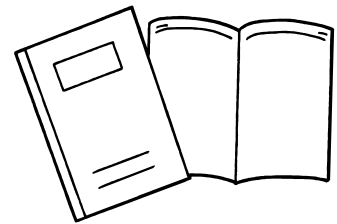


家庭学習の手引き（保護者の皆様へ）

【指宿市立今和泉小学校】

はじめに

今和泉小学校は、子供たちの学力向上に取り組んでいます。学力向上のためには、学校での学習はもちろん、家庭での学習も大切な要素となります。したがって、学校と家庭が連携を図りながら、進めていく必要があります。そこで、「家庭学習の手引き」を作成しました。この手引きを活用して、家庭での学習の習慣を身に付けさせていきたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いします。



家庭学習のねらい

- 1 子供に、**家庭での学習習慣**を身に付けさせることです。
- 2 子供に、**基礎学力**を身に付けさせることです。
- 3 子供に、**自ら学ぼうとする態度**を身に付けさせることです。

家庭学習の時間の目安

10分×学年＋20分（読書＋10分）

* 家庭での学習時間は、個人差があります。上の時間は目安です。



家庭学習のさせ方

- ① 担任が出す「**宿題**（日記・漢字・計算・音読など）」を最初にさせてください。
☆ 音読したときは、サインをお願いします。
- ② **生活のリズム**を作り、できるだけ同じ時間帯に、計画的に学習に取り組ませてください。
- ③ **読書**をさせてください。
☆ 読書は、学力の土台となるものです。各学年に合った本を図書館から借りたり、ご家庭で準備されたりして、どんどん読ませてください。

家庭学習のポイント

<学習を始める前に>

- 学習する環境が整っているか確認する。
 - ① テレビ・音楽などは消す。
 - ② 机の上をきれいにする。
 - ③ 学習に必要な用具をそろえる。

<学習が終わったら>

- ① 学習したことを見届ける。
- ② よく頑張っていることは認め、ほめる。
- ③ 明日の時間割の準備や、筆記用具がそろっているかなどを確認する。

保護者の役割

1 子供の学習状況に関心を持ちましょう。

- 宿題などから、今学校でどのようなことを学習しているのか知る。
- やる気が出るような声かけを行う。(叱ることより褒めることが大切です。学習意欲をなくすような言動は慎んでください。)
- 時には、いっしょにやってみる。(親子読書・親子日記・出来る範囲での学習支援)

2 学習の時間を確保しましょう。

- どんな時間帯や場所が家庭学習に適しているか、子供と話し合って決める。
- 決まった時刻に始めさせるようにし、習慣づける。
- 学習に集中できるように、家族も協力して環境を整える。

3 学習用具や教材を揃えましょう。

- ノートや鉛筆、消しゴムなどの用具が揃っているか確認する。
- 辞典(国語辞典・漢字辞典)や、読書用の図書などを揃える。
- 市販されているドリルや問題集などを用意してあげてもよいです。

4 家庭学習の見届けをしましょう。

- 学習したところにコメントを書いたり、ハンコを押したりして励ます。
- 子供がよく頑張ったことや、できていないことを担任に知らせる。

5 学校の宿題以外で、家庭で出来る学習を見つけ、取り組ませましょう。

- 国語辞典・漢字辞典・図鑑・字典などの活用 ○ 家の手伝い
- 日本地図・世界地図・地球儀などの活用(話題になっている地域の確認)
- ニュース番組の視聴・新聞の活用(ニュースの話題について親子で対話)

6 規則正しい生活習慣を身に付け、生活リズムを整えましょう。

- 「早寝・早起き・朝ごはん・排便」などの習慣を身に付けさせる。
- テレビを見たり、ゲームをしたりする時間は、家族で話し合って決める。
- アウトメディアデーにしっかりと取り組む。



おわりに

子供たちの学力を付けるために、学校と家庭が手を携えて取り組んでいきましょう。何か分からないことがありましたら、遠慮なく学校にお知らせください。